

2024 年度 授業計画(シラバス)

| | | | | | | |
|---|----------------|-----------------|---|-------------|------------------------|---------------|
| 学 科 | 臨床検査技師科 | | 科 目 区 分 | 基礎分野 | 授業の方法 | 講義 |
| 科 目 名 | 英語1 | | 必修/選択の別 | 必修 | 授業時数(単位数) | 30 (2) 時間(単位) |
| 対 象 学 年 | 1年生 | | 学期及び曜時限 | 前期 金曜1限2限 | 教室名 | 1校舎901・902 |
| 担 当 教 員 | ①ILCスタッフ ②松良尚子 | 実務経験と その関連資格 | | | | |
| 《授業科目における学習内容》 | | | | | | |
| 英語でのコミュニケーションを重視した指導を通じて生きた英語に触れ、基礎英会話力を向上させることを目的とする。主に高校時代に既に学んだ英語の文法や語彙に関する知識の復習と、スピーキングやリスニング練習を通じ、日常の様々な場面において自分の伝えたいことを自分の言葉で表現する方法を学ぶ。 | | | | | | |
| 《成績評価の方法と基準》 | | | | | | |
| 期末試験。60点以上で合格とする。 | | | | | | |
| 《使用教材(教科書)及び参考図書》 | | | | | | |
| 「Speak Now 1」 Jack C. Richards/ David Bohlke, Oxford University Press | | | | | | |
| 《授業外における学習方法》 | | | | | | |
| 該当するテキストのページを見ておきましょう。 | | | | | | |
| 《履修に当たっての留意点》 | | | | | | |
| 授業を受けるにあたり、中学と高校の英語の復習をしておきましょう。 | | | | | | |
| 授業の方法 | 内 容 | | | 使用教材 | 授業以外での準備学習 の具体的な内容 | |
| 第1回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | Can greet people and take leave 初対面の相手に対し、適切な挨拶ができるようになる | Speak Now 1 | 該当するテキストのページを見ておきましょう。 | |
| | | 各コマにおける授業予定 | 1 How are you? Introductions | | | |
| 第2回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | Can introduce oneself and others, ask for personal information 自分のこと、相手のことを英語で述べられるようになる | Speak Now 1 | 該当するテキストのページを見ておきましょう。 | |
| | | 各コマにおける授業予定 | L. 2, 3 Nice to meet you | | | |
| 第3回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | Can make small talk トピックを用いて相手と話を出来る | Speak Now 1 | 該当するテキストのページを見ておきましょう。 | |
| | | 各コマにおける授業予定 | L. 4 Nice weather, isn't it? | | | |
| 第4回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | Can express likes and dislikes 興味のあること・ないことについて述べられるようになる | Speak Now 1 | 該当するテキストのページを見ておきましょう。 | |
| | | 各コマにおける授業予定 | L. 5, Music | | | |
| 第5回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | Can talk about favorites and use return questions 好きなものについて話すことができ、質問を返すことができるようになる | Speak Now 1 | 該当するテキストのページを見ておきましょう。 | |
| | | 各コマにおける授業予定 | L. 6 Movies | | | |

| 授業の方法 | | 内 容 | | 使用教材 | 授業以外での準備学習 の具体的な内容 |
|-------|------|-------------|--|-------------|-----------------------|
| 第6回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | Can ask for and give opinions 自分の意思を相手に伝えられるようになる | Speak Now 1 | 該当するテキストの頁を見ておきましょう。 |
| | | 各コマにおける授業予定 | L. 8 Adventure sports | | |
| 第7回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | Review Units 1-6, Unit 8 の復習 | Speak Now 1 | 該当するテキストの頁を見ておきましょう。 |
| | | 各コマにおける授業予定 | L. 1-6, 8 Review | | |
| 第8回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | Can ask about and describe family members 家族について会話ができるようになる。 | Speak Now 1 | 該当するテキストの頁を見ておきましょう。 |
| | | 各コマにおける授業予定 | L. 9 Family | | |
| 第9回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | Can describe and compare personalities 周りの人間、自分の性格を伝えられるようになる | Speak Now 1 | 該当するテキストの頁を見ておきましょう。 |
| | | 各コマにおける授業予定 | L. 10 Personalities | | |
| 第10回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | Can ask about, describe and offer compliments about outfits ファッションについて話し、相手のファッションについて褒めることができるようになる。 | Speak Now 1 | 該当するテキストの頁を見ておきましょう。 |
| | | 各コマにおける授業予定 | L. 11, 12 Clothes | | |
| 第11回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | Can ask about and describe routines 様々な表現を用いて、時間について説明できるようになる | Speak Now 1 | 該当するテキストの頁を見ておきましょう。 |
| | | 各コマにおける授業予定 | L. 13, 7 Daily schedules | | |
| 第12回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | Can ask follow-up questions 相手の答えに対して、質問をして会話を続けることができるようになる。 | Speak Now 1 | 該当するテキストの頁を見ておきましょう。 |
| | | 各コマにおける授業予定 | L. 14 Extend conversation | | |
| 第13回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | Can ask about and describe sequences 出来事の起こった順に説明ができるようになる。 | Speak Now 1 | 該当するテキストの頁を見ておきましょう。 |
| | | 各コマにおける授業予定 | L. 15 Sequences | | |
| 第14回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | Review of materials up to this point 授業内容の復習、試験の準備 | Speak Now 1 | 該当するテキストの頁を見ておきましょう。 |
| | | 各コマにおける授業予定 | Recap | | |
| 第15回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 本試験 | Speak Now 1 | 該当するテキストの頁を見ておきましょう。 |
| | | 各コマにおける授業予定 | test | | |

2024 年度 授業計画(シラバス)

| | | | | | | |
|---|----------------|-----------------|------------------------|-----------|-----------------------|---------------|
| 学 科 | 臨床検査技師科 | | 科目区分 | 基礎分野 | 授業の方法 | 講義 |
| 科目名 | 英語1 | | 必修/選択の別 | 必修 | 授業時数(単位数) | 30 (2) 時間(単位) |
| 対象学年 | 1年生 | | 学期及び曜時限 | 前期 金曜1限2限 | 教室名 | 1校舎901・902 |
| 担当教員 | ①ILCスタッフ ②松良尚子 | 実務経験と その関連資格 | | | | |
| 《授業科目における学習内容》 | | | | | | |
| <p>英語でのコミュニケーションを重視した指導を通じて生きた英語に触れ、基礎英会話力を向上させることを目的とする。 主に高校時代に既に学んだ英語の文法や語彙に関する知識の復習と、スピーキングやリスニング練習を通じ、日常の様々な場面において自分の伝えたいことを自分の言葉で表現する方法を学ぶ。</p> | | | | | | |
| 《成績評価の方法と基準》 | | | | | | |
| <p>期末試験。60点以上で合格とする。</p> | | | | | | |
| 《使用教材(教科書)及び参考図書》 | | | | | | |
| <p>「Speak Now 1」 Jack C. Richards/ David Bohlke, Oxford University Press</p> | | | | | | |
| 《授業外における学習方法》 | | | | | | |
| <p>該当するテキストのページを見ておきましょう。</p> | | | | | | |
| 《履修に当たっての留意点》 | | | | | | |
| <p>授業を受けるにあたり、中学と高校の英語の復習をしておきましょう。</p> | | | | | | |
| 授業の方法 | 内 容 | | | 使用教材 | 授業以外での準備学習 の具体的な内容 | |
| 第16回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 簡単な英会話が話せるようになる。 | プリント配布資料 | 高校までに学んだ英語の復習を行う | |
| | | 各コマにおける授業予定 | これ迄に学習した内容から簡単な会話を試みる。 | | | |
| 第17回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 今までの学びを文章で表現出来るようになる。 | プリント配布資料 | 高校までに学んだ英語の復習を行う | |
| | | 各コマにおける授業予定 | 総復習 | | | |
| 第18回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 今までの学びを文章で表現出来るようになる。 | プリント配布資料 | 高校までに学んだ英語の復習を行う | |
| | | 各コマにおける授業予定 | 総復習 | | | |
| 第19回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 簡単な英会話がヒアリング出来るようになる。 | プリント配布資料 | 高校までに学んだ英語の復習を行う | |
| | | 各コマにおける授業予定 | 総復習の振り返り | | | |
| 第20回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 簡単な英会話について理解できるようになる。 | プリント配布資料 | 高校までに学んだ英語の復習を行う | |
| | | 各コマにおける授業予定 | 総復習 | | | |